

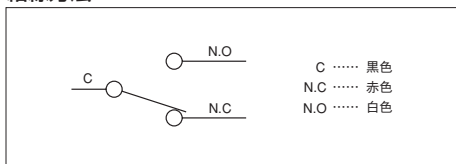
従来のアナログ指示式圧力計の内部にマイクロスイッチを内蔵した新しいタイプの圧カスイッチです。

- スイッチと圧力計が一体になっていますので、省スペースが可能です。
- 指示計のためスイッチの設定は圧力を確認しながら調整することができます。
- スイッチの設定はマイナスドライバーで簡単に設定できます。
- マイクロスイッチの採用により、高信頼性・高寿命です。

仕様

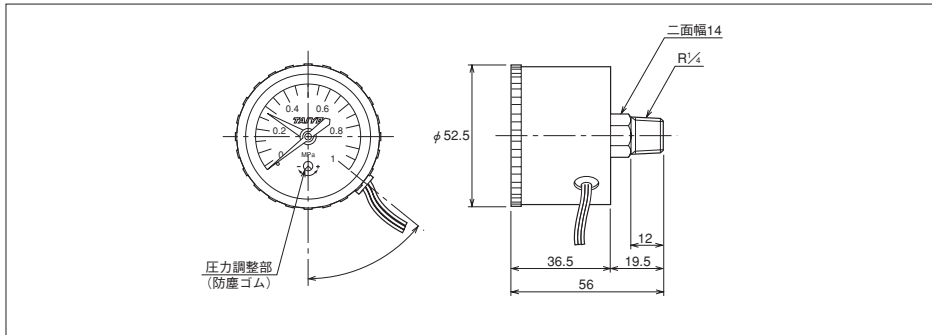
形式	DAS-102
最高使用圧力	1MPa
設定圧力範囲	0.1~0.9MPa
定格電圧	AC : 125V・DC : 30V
接点・構成	1a・b
圧力指示性能	3%F.S以内
繰り返し精度	2%F.S以内
応差	0.1MPa以下
使用温度範囲	+5~+60°C
内蔵マイクロスイッチ形式	SS-1-E-4 (オムロン株式会社製)
質量	180g

結線方法

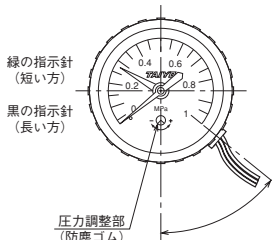


外形寸法図

単位: mm



スイッチの設定方法



最初に希望する設定圧力まで圧力計の黒い指示針を見ながら圧力を導入してください。次に圧力調整部に精密マイナスドライバーを差し込み、右または左に回転させ緑の設定指示針を動かして電気信号がONまたはOFFした位置で止めてください。

(注)このとき黒の指示針と緑の設定指示針が多少ズレることがあります。

〈±0.05MPa以下〉

調整が終了しましたら導入圧力を高くしたり低くして、スイッチが確実に作動するか確認してください。

〈注意事項〉

レギュレータで圧力を調整する場合、一度設定圧力より下げてから再度設定してください。精密レギュレータ以外のレギュレータで圧力を下げるように調整しますと、実際に調整された圧力は、指示針より若干低い圧力になっていますので注意してください。